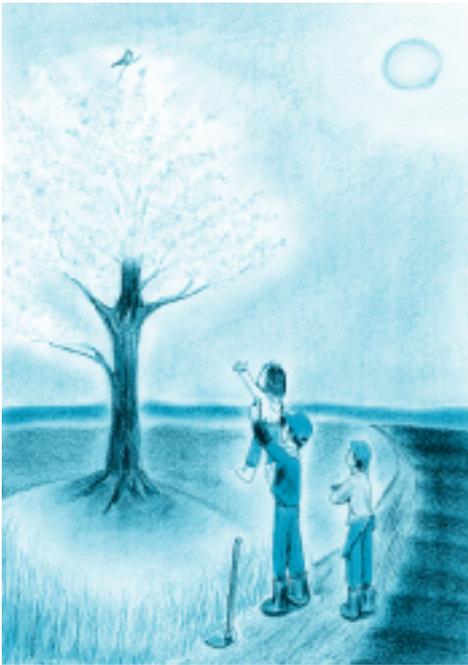


やまざくら

やまざくらがさいた。  
愛ちゃんは、らい年、さくらが  
さくころ一年生になります。

愛ちゃんの家の前をすうつと行っ  
た所に、大きなやまざくらの木が  
ある。お父さんは「今年もさくら  
がさいた。これからいそがしくな  
るぞ。」と畑じこのじゅんびをし



愛ちゃんは畑の  
みちにすわって、  
どろあそびをして  
いました。すると、  
鳥が一羽畑にスツ  
とおりて来ました。  
土の中の虫を食へ  
に来るのです。愛

ています。お母さんも手つたいます。  
今日は天気がいい。とうもろこ  
しをまく日です。愛ちゃんも畑に  
行きました。大きなさくらの木の  
近くの畑です。お父さんとお母さ  
んは、いっしょけんめいとうも  
ろこしのたねをまきました。

お母さんが「愛も、とうもろこ  
しまく。」といいました。  
「まへ。まへ。」  
はじっこに愛ちゃんのふんど、お  
とうこのふんどこまきました。

ちゃんが近づくと、パツとにげて  
行ってしまいました。そして、高  
くまでとんで行き、大きなさくら  
の木のてっぺんにとまりました。  
愛ちゃんは「わたしもあんな高い  
ところに行きたいな。」と思いまし  
た。そして、ぴよんぴよんとはね  
てみました。やっぱり羽がないか  
らとべません。愛ちゃんは「鳥の  
ようにとべたらいいな。」と思いま  
した。

お日さまが上へのぼり、お昼  
はんです。「さあかえろう。」とお  
父さんは、愛ちゃんをだっこして  
くれました。そして、背をのびし、  
手をのびし、高く高く空にむかっ  
て上げてくれました。  
広い畑で愛ちゃんは、鳥になっ  
たきもちになりました。

創作童話募集

- ◆ 瑞穂町に在住、在勤、在学の方  
ならどなたでも結構です。  
(ペンネーム可)
- ◆ 字数は500字程度です。
- ◆ 紙面の都合上、編集委員会で加  
筆・修正することもあります。
- ◆ ご興味のある方は議会事務局ま  
でご連絡ください。

編集後記

昨年は食品表示や消えた年  
金などなど、あらゆる分野で  
発覚した「偽」の連続の一年  
でした。

総理の謝罪で国の責任を認  
めさせた薬害肝炎訴訟。

「命に線引きがあつて良い  
のか」と一度は谷へ突き落と  
されたが「最後の山を登る」  
と命綱を放さず、当たり前の  
ことを認めさせた原告団。心  
から大きな拍手を送りたい。

(大坪 国広)